



市長室だより

コロナ対策

全都道府県の緊急事態宣言が5月25日に解除され、市内公共施設も順次再開。6月1日からは、中国5県内での移動の自粛要請も解除されました。「新しい生活様式」を意識しながら、日常を取り戻しつつあります。

しかし、市の代表的なイベントである「やすぎ月の輪まつり」、「なかうみマラソン全国大会」は、市内外から多数の人が参加するため、感染リスクを考慮し、実行委員会において中止を決定しました。今後も市民の感染防止を第一に考え、イベント開催の可否を含めて適切に対応していきます。

一方、新型コロナウイルス感染症に対する家計への支援として、世帯員1人あたり10万円を世帯主に給付する「特別定額給付金」を5月22日から給付を開始しました。6月12日時点で、約8割の世帯へ振り込みが完了しました。引き続き、迅速かつ適正に手続きを進めていきます。

また、外出やイベント自粛などで経済活動、社会活動は深刻な影響を受けています。市では、国や県の支援策を補強・補完するため、独自に「ひとり親世帯への臨時特別給付金」、「中小企業者等事業継続支援給付金」などの支援策を市議会5月緊急会議に提出し、議決いただきました。

今後も、市民の暮らしを強力に支え、国や県の動向も注視しながら、経済活動回復期の後押しをはじめ、「新しい生活様式」に即した追加支援対策を行っていきます。

市長 短信



◀市議会5月緊急会議で
所信を表明する近藤市長

どげなかわ

2020 7 月号

も く じ

- 2 市長室だより
- 3 特集：新型コロナウイルス感染症に関わる感染予防対策・経済支援策が決まりました
- 6 健診の日程が変わります
- 8 食改さんレシピカ加納美術館だより
- 9 分別のその先は？ /人権を考える
- 10 たうんとぴっくす
- 12 健康の窓
- 13 新刊図書紹介
- 14 「ジョーホーの森」各種お知らせ
- 20 きらり光る地域（裏表紙）

別刷 市民カレンダー

7月の行事 / 日曜日・祝日診療など

今月の表紙

自粛明けの一球入魂

第一中学校のテニスコートでは、久しぶりにソフトテニス部員が練習を行っていました。緊急事態宣言が解除され、6月から中学校の部活動も本格的に再開。「しっかり打たんかい」と監督の檄が飛び中、一球一球真剣にボールを打ち込んでいました。

撮影日 / 6月3日 場所 / 一中テニスコート（飯島町）

